

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月17日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	沖縄市	代表者名	桑江 朝千代
担当者部署	沖縄市教育委員会 指導部 市立教育研究所	連絡先電話番号	098-989-6566
担当者役職		担当者氏名	
住所	904-2171 沖縄県沖縄市高原5丁目2番8号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	こちらの立場も考慮しつつ、的確なアドバイスが頂けた。
アドバイザーへの要望事項	継続して支援をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年9月17日	9時00分	11時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	沖縄市立教育研究所		最寄駅	高原バス停
	所在地	沖縄市高原5丁目2番8号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩 5分以内			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	アドバイザーの多忙等により、日程調整が難しい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	学校ICT整備の方向性、計画作り、本市学校ICT整備に対する組織体制へのアドバイス	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	校務支援システム整備に向けた考え方(サーバー、端末、ネットワーク分離、仮想化など)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	校務支援システムの次年度予算要求に向けて、おおまかな方向性が決まった。サーバーは集中サーバー型、端末は共有で校務支援システムを仮想化など	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講話、教育情報化推進計画、セキュリティポリシーの作成が持ち越し。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 打ち合わせのみで、講話は行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	講話による関係各位の情報共有、教育情報化推進計画の策定、セキュリティポリシーの策定、校務支援システムの次年度予算計上に伴う仕様書作成	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



沖縄市立高原小学校
 PC教室など
 現状の整備状況を見ていただいた。



学校から戻り、校務支援システムの導入に伴う打ち合わせ